

「CO₂の見える化」を促進する カーボンフットプリントって何?



ボクがナビゲートするね



カーボくん



パパ



ママ



おねえちゃん



まなぶくん

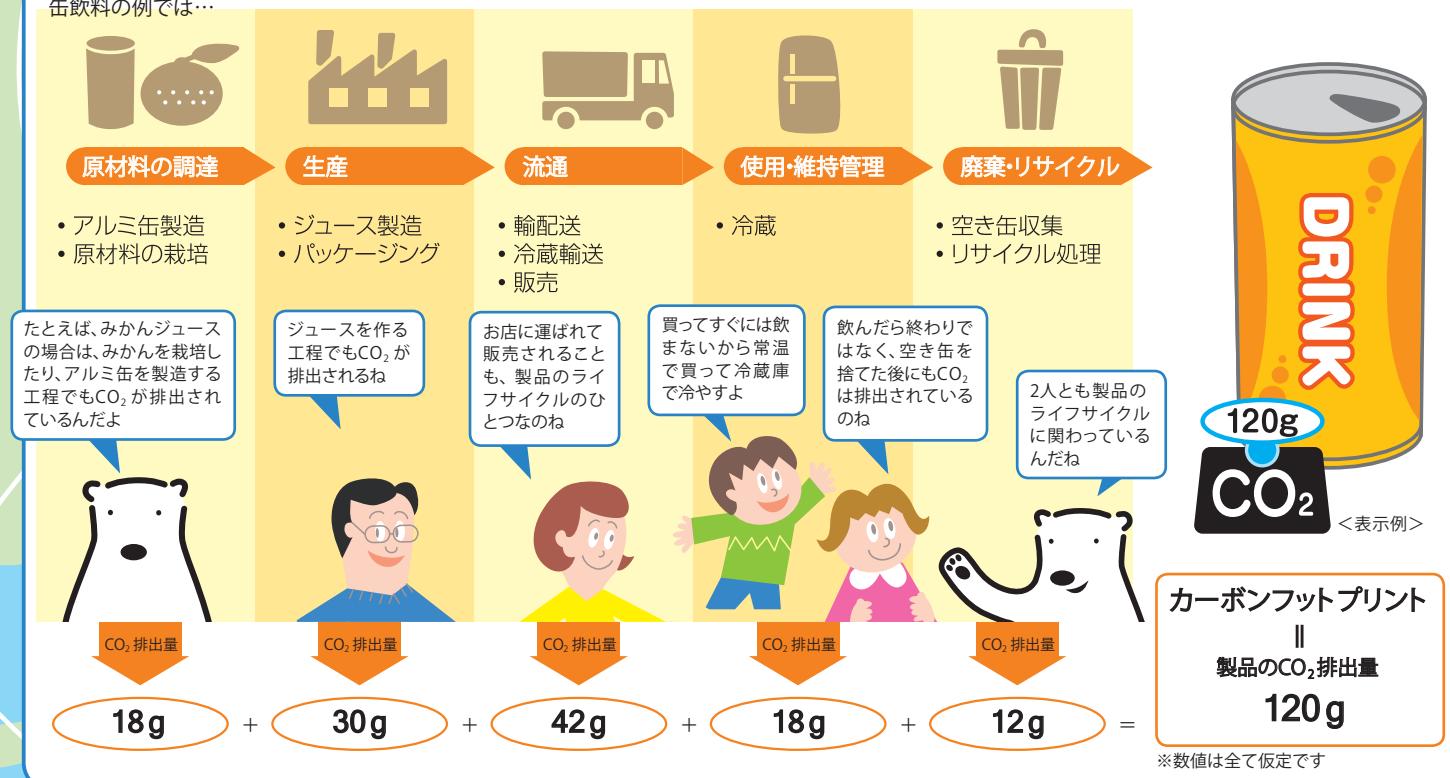


CFPマーク

CO₂ カーボンフットプリントとは?

私たちの便利な暮らし。それを支えている製品(商品・サービス)は、つくられてから、捨てられるまでのライフサイクル全体を通して、地球温暖化の原因となるCO₂を排出しています。カーボンフットプリント(Carbon Footprint of Products)は直訳すると、「炭素の足跡」。製品のライフサイクル全体で排出された温室効果ガス排出量を合算し、それをCO₂排出量に換算して表示したものです。

缶飲料の例では…

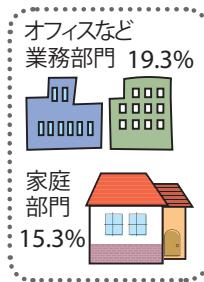




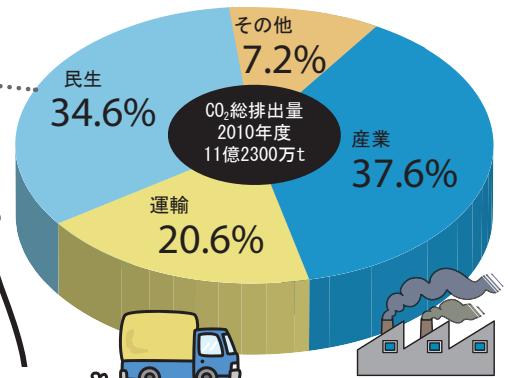
カーボンフットプリントはどうして生まれたの?

日本では、京都議定書で2012年までに、国内のCO₂排出量を1990年比で6%削減することを約束しています。この目標を達成するために「CO₂の見える化」を促進するひとつの方法として、カーボンフットプリントが誕生しました。製品のライフサイクルには、製造する事業者だけでなく、原材料の調達、生産、流通・販売、廃棄・リサイクルの段階などで多くの事業者が関わり、とりわけ、私たち生活者もその製品を使用し、廃棄・リサイクルする段階で関わっています。カーボンフットプリントは、製品をテーマに、事業者だけでなく私たちも一緒に、CO₂排出削減に向けて考え、取り組んでいくためのツールなのです。

家庭でも、地球のためにできることから始めなくちゃね



● CO₂の総排出量の内訳 (2010年度)

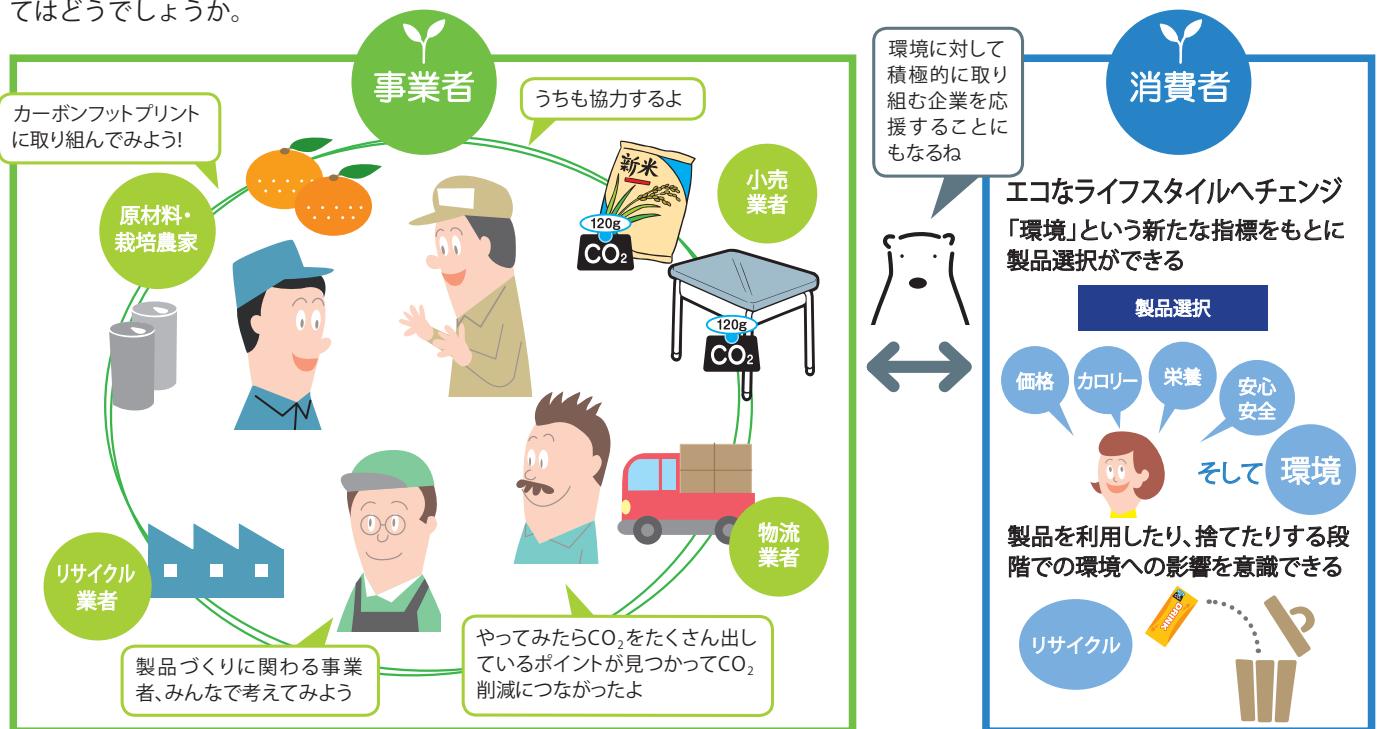


出典:環境省「平成22年度(2010年度)の温室効果ガス排出量(確定値)について」



カーボンフットプリントで何が変わるの?

カーボンフットプリントマークにより、私たちは、「環境」という新たな指標をもとに製品を選択できるようになります。また、自分たちが製品に関わる段階での環境へ与える影響を意識するきっかけにもなるでしょう。たとえば、エコバックを持ち歩いたり、こまめに電気を消すのと同じように、エコなライフスタイルへチェンジするための選択肢が増えると考えてみてはどうでしょうか。



このチラシを家族や
お友だちに見せて、
自分たちで何ができる
か考えてみよう

カーボンフットプリントに関する情報はこちら
▶ <http://www.cfp-japan.jp/>

お問い合わせ先

■ CFPコミュニケーションプログラム事務局 (社団法人 産業環境管理協会)
TEL: 03-5209-7712 FAX: 03-5209-7716
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-1
e-mail: cfp@jema.or.jp